

区民の区政参加の推進に向けて ～新宿区自治基本条例の検証結果から～

総合政策部 企画政策課

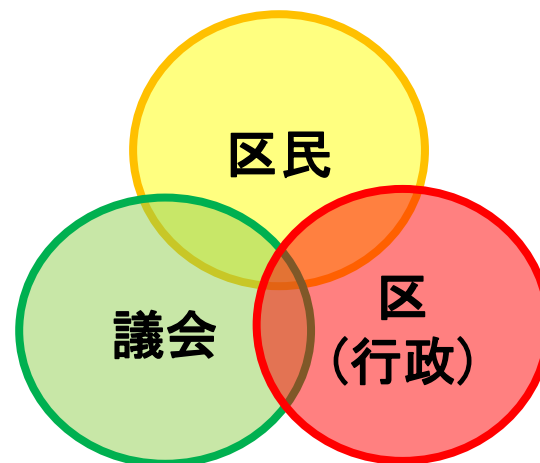
令和5年3月18日

新宿区自治基本条例の内容

区民、議会、区（行政）それぞれがどのような役割を担い、どのような方法でまちづくりを進めていくか自治の基本ルールを明確化

自治の基本ルール

- ・区民の権利・責務
- ・区議会・区長（行政）の責務
- ・区政運営の原則 など



基本ルールを条例化することで区民が主役のまちづくりを着実に推進し、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりへ

新宿区自治基本条例の条文の紹介

区民の権利(第5条)

- 区民は、区政に参加する権利を有する。

区政運営の原則(第14条)

- 区の行政機関は、
多様な方法により区民の意見を把握するとともに、
区民の区政への参加及び協働の機会を提供する
ものとする。



新宿区自治基本条例の条文の紹介

区政に参加する権利(第5条)

- ◆政策などの立案、事業の実施、その評価などの様々な過程において意見を述べる。
- ◆事業の担い手または、受け手として参加する。



多様な方法による
区民の区政参加を保障

新宿区自治基本条例の条文の紹介

区政への参加及び区政への協働の機会を提供(第14条)

◆区民と区が共通の目的を実現するために、それぞれの役割と責任において、連携し協力し合う機会を提供する。



区政運営の担い手として、
多様な協働の機会を区民に提供

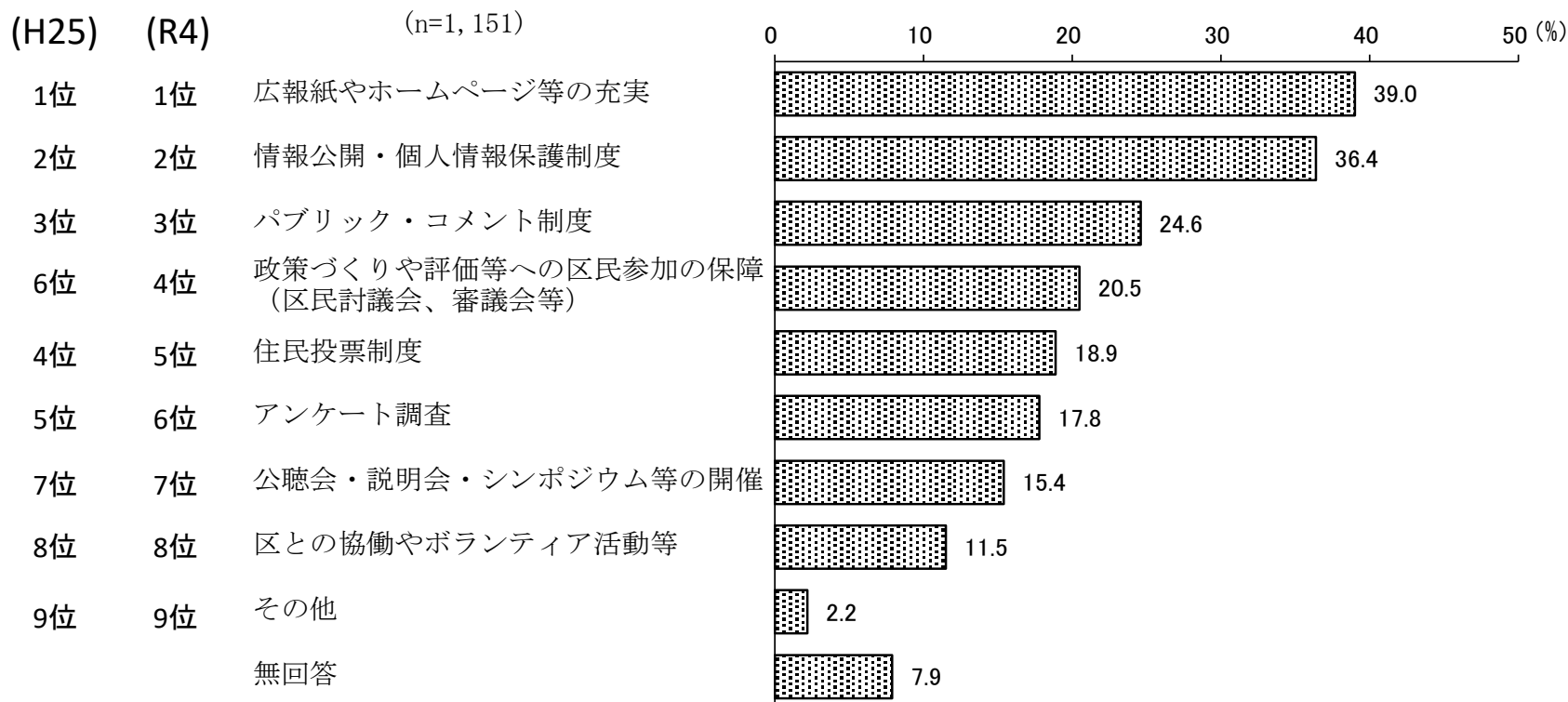
令和4年度 区民意識調査の結果①

・新宿区自治基本条例について、平成25年度と令和4年度に区民意識調査※を実施
(※新宿区在住満18歳以上の方から無作為抽出した2,500人対象。区の施策等について伺う調査)

(1) 区政への参加の仕組みにおいて重要なこと



平成25年度、令和4年度ともに、「広報紙やホームページ等の充実」が最も高い。
次いで「情報公開・個人情報保護制度」、「パブリック・コメント制度」と続く。
「政策づくりや評価等への区民参加の保障」が平成25年度よりも上位へ



令和4年度 区民意識調査の結果②

(2) 区の役割に対する取組状況の評価

平成25年度、令和4年度ともに、上位2項目は同じ



《進んでいると感じること》

- ① 区政運営に関する情報を分かりやすく迅速に発信、公開すること
- ② 区民と協働したまちづくりを推進すること

《進んでいないと感じること》

- ① 区政への区民参加を推進すること
(区の事業に運営側として参加、審議会に公募委員として参加、区の計画立案に参加)

〔課題〕
どのようにすれば
区政への参加が
進むか・・・

- ② 幅広く区民の意見を聴くこと(ホームページのご意見専用ホーム、パブリック・コメント制度、アンケート調査等)

自治基本条例に関する区民検証会議

自治基本条例では・・・

4年を超えない期間ごとに、区が自治基本条例のもとで進めてきた区政運営が、条例の趣旨に則しているかを区民、議会とともに検証することを定めています。

⇒平成26年度、平成30年度、令和4年度に実施

・平成26年度

条例に関連する区の制度や事業が条例の趣旨に沿って運用されているかを確認しました。

(学識経験者2名、公募区民3名、団体推薦による区民10名)

・平成30年度

「区民の権利」、「区民の責務」等区民視点から、条例を推進するための意見や提案等をいただきました。

(区民50名 無作為抽出と公募により参加者募集、区民討議会形式)



自治基本条例に関する区民検証会議

令和5年2月5日(日)開催

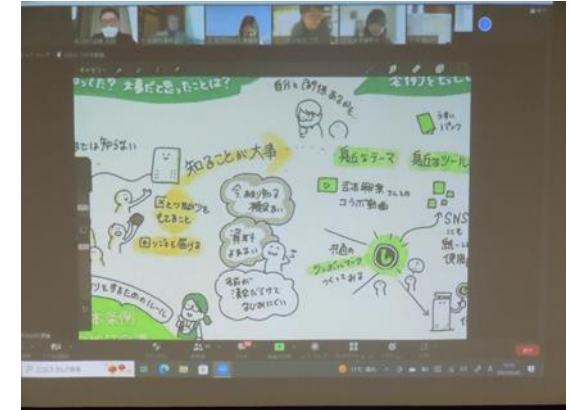
- ・ 参加者：33名（18歳以上の区民から無作為抽出と公募により参加者募集）
- ・ ハイブリッド方式で開催（対面方式とオンライン方式併用）
- ・ テーマに沿ってグループ討議、グループの意見発表



▲対面方式(会場)



▲グループ発表：
会場の様子を撮影し、オンライン上でも見えるようにして進行。



▲オンライン方式：
討議内容を絵などによるグラフィックによりグループ間で共有

令和4年度区民
意識調査の結果
より

〔グループ討議テーマ〕

①自治基本条例認知度の向上に向けて

- 条例の「内容を知っている」割合（H25:3.7%⇒R4:1.7%に低下）
- 自治基本条例のさらなる周知が必要であるため。

②区政参加について

- 「区の役割に対する取組状況の評価」の項目
「進んでいないと感じる」⇒「区政への区民参加を推進すること」
が最も高いため。



区民検証会議（グループ討議意見①）

区政参加の経験は？

選挙やPTAはあるが、
区政参加の経験は
ない。

区の審議会等に
参加経験がある。

広報新宿を見て、
区政に参加したことが
ある

区政参加の仕組み
が分からないため
参加方法が知りたい。

参加したいが、どの
ような内容の会議に
参加できるか分から
ない。

参加したい気持ちは
あるが……

完全ボランティアで
はなくある程度の報
酬があるなら関わっ
てもよい。

意見を出す先が分
からないため、周知
方法が知りたい。

区民検証会議（グループ討議②）

区政参加で関わってみたいことは？ 関心があることは？

地域コミュニティ
の再生や活性化
に関する活動

老後も暮らせる
まちづくり

自身の経験を活
かせる場
(保育経験、母子
保健等)

子育て政策・
子どもへの教育

地域コミュニティ

子育て・教育

区民まつり

外国人コミュニティ
多文化共生

外国人児童、生
徒への日本語指
導・プログラミン
グ指導

乳幼児と母親へ
のサポート

外国人

環境

区民会議

議員との対話・
議会傍聴

環境保護・
景観保全

区政

区民検証会議（グループ討議③）

もっとよい新宿にするために、区民ができることは？

情報収集、意見を伝える

広報新宿を読むなど、積極的に情報収集を行い、区政に参加する。

自発的に区の取組情報をキャッチする。

アンケートなど、データ収集に協力する姿勢が必要

子どもの頃から区政参加のイメージを持つ。

積極的に区政に参加する。区に意見を伝える。



参加する

ごみ拾い、ボランティア活動、区のイベントに積極的に参加する。

町会などの地域コミュニティ行事に参加する。

審議会などの傍聴に申し込む。

親子向けイベントなどの企画に協力したい。

DX化など区が推奨することに取り組む。



区民検証会議（グループ討議④）

もっとよい新宿にするために、区民ができることは？
⇒そのために区に行ってほしいこと

アンケートや調査は、選択式など答えやすいものがよい。

無作為抽出のアンケートなどを通して、関心を持てる機会を増やす。

アンケートや調査は意見をいいやすいツールが良い。LINEアンケート等

審議会などの傍聴について、オンライン参加ができる仕組みがよい。

イベント周知を強化する。

ごみ拾い、ボランティアなど活動の情報を伝える。

区民の声に耳を傾けてほしい。

区長の発言や議員の仕事が見える化する。

区内のユニークな企業とイベントを行うとよい。

DX化や新しい技術を取り入れて区役所に行かなくても済むとよい。

区政参加の取組紹介①

「区政に参加する権利」として、無作為抽出によるアンケート調査や公募による会議の参加募集など、様々な区政参加の制度があります。

❖ 区政に参加するための制度

- 区政モニター制度
- 区民意識調査
- 区民意見の把握（計画策定時の実態調査など）
- パブリック・コメント制度
- 区長へのはがき、区民意見システム
- しんじゅく若者会議
- 各種審議会
- 区民討議会



今後の区政参加の促進に向けて①

区民検証会議参加者の意見(区政参加の方法)

- ・区政に参加したいが、参加の仕組みが分からない。
- ・意見を出す先が分からない。
- ・どのようなものに参加できるのか分からない。
- ・イベントをしていることを知らなかった。

⇒区民は、区政への参加に関心を持っている。

⇒「区政参加の制度」や「協働の機会の提供」の情報が届いていない状況



・区は、多くの方に情報を届けるため、より一層、情報発信に取り組む必要がある。

・区の情報発信の方法(ツール)を知っていただく必要がある。



◀ 新宿区のLINE



今後の区政参加の促進に向けて②

区民検証会議参加者の意見(区政参加で関わりたいこと)

- ・地域コミュニティの再生や活性化に関する活動に関わりたい。
- ・ごみ拾い、ボランティア活動、区のイベントに参加する。
- ・町会などの地域コミュニティ行事に参加する。
- ・近所や町内会の付き合いが少ないのは、コロナ禍でイベントやお祭りが減ったからかもしれない。

⇒意見を発言することは、ハードルが高くても、まずは身近なイベントに参加することから始めたいという意見があった。

⇒コロナ禍でイベントが減るなど地域の活動に制約が続いていた。



・多くの区民に地域活動に参加してもらうため、コミュニティ活動の再起動に向けた取組が必要である。

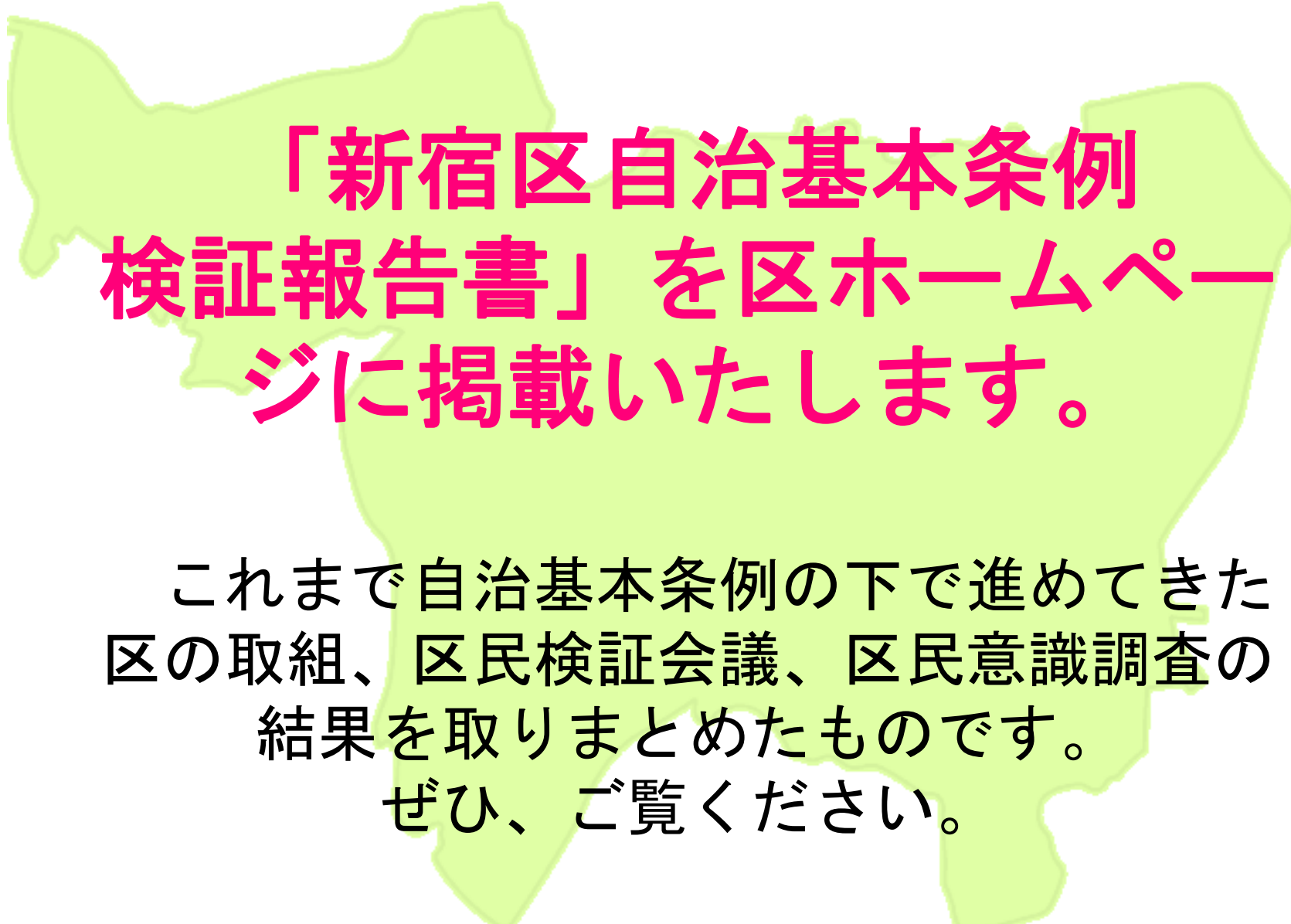
今後の区政参加の促進に向けて③

この検証会議をとおして
見えてきたこと

- 地域コミュニティ活動やイベント、町会などの行事へ参加したいという意見がある。⇒コミュニティ活動の再起動が必要
- 地域の活動の情報伝達が課題
- 情報を伝えていく手段が必要
- ICTの活用、DX化の推進が必要



区政参加の促進へ



「新宿区自治基本条例 検証報告書」を区ホームページに掲載いたします。

これまで自治基本条例の下で進めてきた区
の取組、区民検証会議、区民意識調査の
結果を取りまとめたものです。
ぜひ、ご覧ください。